

## 探訪 チャレンジ企業 20

豆腐にかける夢の実現に  
製造販売両面にチャレンジ  
株式会社 山下ミツ商店：白峰村



最高においしく体によい豆腐づくりを目指す  
社長 山下浩希さん

一般にもづくりだけ、或いは販売面だけに挑戦している企業はよくあるが、製造と販売の両面に挑戦している企業は、非常に少ないと思う。中小企業では例え独自のな製品を開発しても、同時に販売開拓に取り組まねば、新製品は普及しない。従って中小企業の挑戦は製造販売の両面があつてこそ本当の挑戦といえると思う。この見本ともいえる企業に、白峰村で豆腐の製造販売の株式会社山下ミツ商店がある。

### 社長の取り組み

社長山下浩希さんが十七年前、家業である豆腐業を継承したが、単に伝統的な豆腐づくりに終わることに我慢できず、新しい発想による豆腐づくりを決意。先ず素材からということで、無農薬の大豆、

天然の苦汁を使用し、美味しく、健康によい豆腐を目指し、これでもか、これでもかと本物の豆腐づくりに挑戦し続け今日に及んでいる。その結果現在では、地元特産の堅豆腐を始め、黒豆腐など十有種類の豆腐をつくり、究極は一丁千円のものもある。

### 販売面での挑戦

もう一つの挑戦は、販売面である。元来、豆腐は極めつけの生ものであるから、豆腐業は地域密着の狭い商圏を対象とした商売であつたが、物流の近代化を活用して商圏の拡大に取り組み、一方の小さな豆腐業を全国を相手とする企業に大変身することに成功したことである。即ち平成七年大都市のデパートに出張販売を開始。また、宅配便を利用して全国の個人客へ直送販売を本格化。平成九年には、金沢名鉄丸越百貨店へ出店。平成十一年福井イー・ストモール・パリオ店へ出店するなど着実に販路を開拓している。

### 社長の夢実現への挑戦

とかくスーパーの目玉に利用される豆腐について、多くの専門メーカーが、価格対応



(株)山下ミツ商店のホームページ

に重点を置く中で、これぞ本物を求めて研究試行を重ねているので、一丁千円になつても不思議でない。それ故にむしろ販路を全国に求めることになり、最近ではインターネットの活用も盛んとなるなど、そこには過去のしがらみを断絶した新しい豆腐業の姿・行き方が十分みられる。その一つに店名に、商品名に「記まじめ」と名付けている点である。社長の名前の浩希の希を記に変え、豆腐づくりにまじめに取り組む姿勢を表明したとのことである。このまじめさは「更に豆腐を素材にした二次製品に拡げたい」といわれる。どのようなか揚げがなんもどきができるか楽しみである。

### むすび

たかが豆腐されど豆腐で、豆腐の本物を求めて挑戦し続け、情報や物流の利便性を高度に活用し、場所的・時間的隔たりを克服、全国へ販路を拡げている。努力こそ二十一世紀に勝ち残る企業といつてよい。企業の小さいことが問題でない。企業主が掛ける思いの小さいことが問題である。このことを如実にみせてくれているのが、記まじめの店山下ミツ商店である。今年一月には日本経済新聞社長賞を受賞し、実に石川の食文化を高め、全国にその名を揚げ得る誇りある企業といえる。

(お問合わせ)

株式会社 山下ミツ商店

〒九二〇-二五〇一

石川県石川郡白峰村

字白峰イ三番地

TEL 〇七六-一九八-二〇二四

FAX 〇七六-一九八-八〇二四

e-mail

kimajime@po2.nsknet.or.jp

URL <http://www.mba.co.jp/kimajime/>

このコーナーでは石川の「チャレンジ企業」を応援しています。取材を希望される方は最寄りの商工会をお訪ねください。